2024　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	看護学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	1年生教室
担 当 教 員	戸板　宏一郎	実務経験とその関連資格	医療施設にて看護師として勤務していた。			

《授業科目における学習内容》

看護を学ぶ者の最初の入り口として、看護の本質や専門性・独自性、看護の機能・役割、主要な看護理論について学ぶ。また看護の主要概念である「人間」「健康」「環境」について理解を深める。看護の歴史的変遷を学習し、現代看護を取り巻く状況やチーム医療の中で看護職の役割について学ぶ。併せて、看護に関係する法規について学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(課題 レポート点を含む)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

基礎看護学①　看護学学概論　(メジカルフレンド社)

フローレンスナイチンゲール　看護覚え書(日本看護協会出版会)

看護の基本となるもの　(日本看護協会出版会)

《授業外における学習方法》

授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習を行ってください。

《履修に当たっての留意点》

看護を理解するために，看護の対象となる人間への関心をもち，医療や看護に関する現実的な課題や社会の動きにも目を向けて学習を進めてください。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護とは何かをイメージし、看護について考え、表現できる。	教科書 副読本	事前学習 シラバスを読む(15分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	授業ガイダンス 看護とは		
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	患者中心の看護について理解する	教科書 副読本	事前学習 教科書の該当ページを読む(15分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	患者中心の看護とは		
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護の歴史的と変遷についてまとめることができる	教科書 副読本	事前学習 教科書の該当ページを読む(15分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	看護の過去から現在まで		
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護の概念を考えることができる	教科書 副読本	事前学習 教科書の該当ページを読む(15分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	人間について考える		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護の概念を考えることができる	教科書 副読本	事前学習 教科書の該当ページを読む(15分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	健康について考える		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	健康の概念について理解し、表現できる	教科書 副読本	事前学習 教科書の該当ページを読む(15分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	健康の概念について		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護の役割と機能を理解できる	教科書 副読本	事前学習 教科書の該当ページを読む(15分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	看護の役割と機能とは 看護が機能する場とは 安全・安楽の追求		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	保健医療福祉の連携について理解できる	教科書 副読本	事前学習 教科書の該当ページを読む(15分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	歴史的変遷 チーム医療 地域包括ケアシステム		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護理論について理解できる	教科書 副読本	事前学習 教科書の該当ページを読む(15分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	ナイチンゲール		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護理論について理解できる	教科書 副読本	事前学習 教科書の該当ページを読む(15分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	理論家について		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護制度や看護行政について理解できる	教科書 副読本	事前学習 教科書の該当ページを読む(15分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	看護制度 看護行政		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護の周辺的な役割について理解できる	教科書 副読本	事前学習 教科書の該当ページを読む(15分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	看護管理・組織 看護教育 看護研究		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	専門職としての看護を理解できる。	教科書 副読本 ノート パソコン	今までの学びをまとめておき、グループで共有できるようにしておく(30分)
		各コマにおける授業予定	専門職とは 専門職としての役割と自立		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護についての学びをまとめることができる。	教科書 副読本 ノート パソコン	今までの学びをまとめておき、グループで共有できるようにしておく(30分)
		各コマにおける授業予定	看護のまとめ		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護のまとめを発表し、共有できる。	教科書 副読本 ノート パソコン	今までの学びをまとめておき、グループで共有できるようにしておく(30分)
		各コマにおける授業予定	看護のまとめ		